

創業計画書

令和〇年〇月〇日

杉並区中小企業資金融資「創業支援資金」を申込むため、下記の通り創業計画に添付書類を添えて提出します。

申込者: 住所 杉並区阿佐谷南1-15-1

氏名 杉並フードサービス 杉並 太郎 (印)

融資対象の区分	融資対象1(創業前)・融資対象2(創業後)・融資対象3(分社化)		
開業形態	個人・法人	会社名又は商号(屋号) (予定を含む)	杉並フードサービス
事業所所在地 (確定・予定)	杉並区阿佐谷南1-15-1		
事業所開設 (予定)年月日	〇〇年〇月〇日	電話	03(2212)2111

法人の場合：設立年月日
 個人の場合：開業届の開業日
 創業前の場合：設立または開業予定日

1 事業内容や創業動機

業種：

(1)事業内容(取扱品・主製品またはサービスなど)
 厨房を含め12坪、20席の小型総合食堂。従業員は、店主夫婦とバイト1名の計3名でスタート予定。めん類、丼、ごはん物、定食など多種の品揃え。ただし、イメージの異なる日本そば、寿司は扱わない。洋食は、ハンバーグ、カレー、ピラフ、サラダ程度に絞る。一人客は、大テーブル、カウンターで対応。

(2)創業の目的と動機
 ・自分の店を持つことが長年の夢である。
 ・長年の勤務経験と調理師資格を活用したい。

(3)創業する事業の経験
 ①卒業後、すぎなみ食堂外4社でアルバイト勤務10年。ラーメン、和食、中華等の調理技能を習得。
 ②(株)阿佐谷商事の12年間、経営管理・営業計画立案を担当。
 ③調理師免許取得(〇〇年1月)

(4)強み、セールスポイント及び競合状況
 これまで地域活動などに参加しており、そこで築いたネットワークを活かして、相応の固定客が見込まれる。

(5)補足説明(創業する直前の職業、事前に必要な知識・技術・ノウハウの習得、事業協力者の有無、創業スケジュール等、及び補足説明したいことを具体的に記入してください。)
 ・今後の増販策
 ①リピーター客の獲得(1ヶ月期限のお礼カード)
 ②テイクアウトの推奨・PR
 ③ビール、ワインで客単価アップ。

2 事業の着手状況(次のうち該当するものに○印をつけ、確認できる書類等を添付してください。)

ア 機械器具・什器備品等を発注済である。

オ 事業に必要な許認可等を受けている。

イ 土地・店舗を買収するための頭金等支払い済である。

カ 事業に必要な許認可の申請が受理されている。

ウ 土地・店舗を賃借するための権利金・敷金等支払い済である。

キ その他

エ 商品・原材料の仕入れを行なっている。

(具体的内容:)

3 販売先・仕入先

主な販売先・受注先	住 所	販売・受注予定額	回収方法
一般顧客	店舗周辺	年 10,900 千円	<input checked="" type="radio"/> 現金 売掛・手形
		年 千円	現金・売掛・手形
		年 千円	現金・売掛・手形

主な仕入先・外注先	住 所	仕入・外注予定額	支払方法
(株)荻窪製粉	杉並区上荻1-2-1	年 4,360 千円	現金 <input checked="" type="radio"/> 買掛・手形
		年 千円	現金・買掛・手形
		年 千円	現金・買掛・手形

4 創業時の投資計画とその調達方法や内容

(金額の確認できる預金通帳の写し、残高証明、見積書、領収書等を添付してください。)

創業時の投資計画		金額(千円)	調達方法・内容	金額(千円)
設 備 資 金	事業用不動産取得・敷金・入居保証金		預貯金	
	建物・賃貸	900	〇〇信用金庫	4,000
	改装費		預貯金以外	
	設計・内外装工事	2,500		
運 転 資 金	機械器具・什器備品等			
	厨房設備一式 家具、什器備品、レジスター他	3,500		
	①設備資金 合計	6,900		
運 転 資 金	商品・材料等の仕入資金		父より借入 1,000 (無利息、手元資金安定後返済予定)	
	食材仕入れ (開業前～開業1ヶ月分)	50	制度融資 4,000 (杉並区創業支援資金)	5,000
	人件費・賃金等			
	人件費 (開業前～開業1ヶ月分)	250		
運 転 資 金	その他の資金		その他の資金	
	地代家賃等 (開業前～開業1ヶ月分)	550	開業1ヶ月分の売上入金	400
	その他経費(光熱費・広告宣伝費等) (開業1ヶ月分)	226		
②運転資金 合計	1,076			
合計(①+②)		7,976	合計	9,400

5 損益計画

(単位:千円)

項目	1年目	2年目	【計算根拠】
①売上高	10,900	13,300	① 売上高 2年目は、月平均1,100千円を見込む (@700円×20席×3回転×26日 =1,092千円をベースにした) ② 売上原価 食材仕入れ値は、売上高の40%と想定 ④ 人件費 経営が安定するまでは、180千円/月とする 1年目には開業前の人件費を算入 ⑤ 地代家賃 月150千円、1年目は礼金等を算入 ⑥ 光熱費 開業3ヶ月目より、月80千円で計算 ⑦ 減価償却費 600万円を5年で償却
②売上原価 (仕入額、製造原価等)	4,360	5,320	
③売上総利益(①-②)	6,540	7,980	
④人件費	2,230	2,160	
⑤地代家賃	2,200	1,800	
⑥光熱費	920	960	
⑦減価償却費	1,200	1,200	
⑧支払利息	24	24	
⑨その他経費	1,060	1,140	
⑩経費合計(④~⑨)	7,634	7,284	
⑪営業利益(③-⑩)	-1,094	696	

6 資金繰計画

(単位:千円)

項目	1年目	2年目	【計算根拠】
①年初現預金繰越	4,000	2,636	① 売上は現金にて当月回収 ③ 支出 仕入支払は翌月末現金支払い 経費支払いは当月支払い 初年度経費支払いに保証料を含む (借入初月に一括支払い) ⑤ 制度融資 制度融資返済は、12ヶ月据え置き、2年目 より6年間で返済 ⑥ 父親からの借り入返済は2年目にも行わない
②売上入金	10,900	13,300	
③ 仕入支払	3,930	5,320	
③ 経費支払	6,434	6,084	
③ 設備関係費	6,900	0	
④ 過不足(①+②)-③	△2,364	4,532	
⑤ 制度融資	4,000	0	
⑤ 調達のその他の借入	1,000	0	
⑥ 制度融資		672	
⑥ 返済のその他の借入返済		0	
⑦年度末残高(④+⑤)-⑥	2,636	3,860	

7 自己資金等算定表(1ページ目の融資対象の区分:融資対象1(創業前)の場合のみ記入してください。)

※金額が確認できる預金通帳の写し、残高証明書、見積書、領収書等を添付してください。

内 訳		備 考	金額(千円)
事業に充てるために用意した資産	普通預金	〇〇信用金庫(当初用意した自己資金)	4,000
	定期預金		
	有価証券		
	敷金・入居保証金	入居保証金(上記普通預金より支払)	(900)
	資本金・出資金に充てる資金		
	当該事業用設備		
	その他資産(不動産を除く。)		
		合 計 ①	4,000
借入金等	住 宅 ロ ー ン	年間返済額の2年分	
	設備導入のための長期借入金	年間返済額の2年分	
	そ の 他 借 入 金	借入額の全額	
			合 計 ②
		自 己 資 金 額 (① - ②)	4,000

※自己資金額等については、東京信用保証協会において再計算されます。